

## 福祉用具体験講座Ⅰ実施要綱

1. 目的 高齢者疑似体験・車いす体験を通して、高齢者や障害者に対する理解を深める。また、福祉用具を実際に体験し、福祉用具への関心を高めるとともに、福祉用具の活用方法について学ぶ。
2. 実施主体 富山県社会福祉協議会 富山県福祉カレッジ 富山県介護実習・普及センター
3. 対象者 一般県民
4. 日時 火曜日～金曜日(随時)
5. 場所 〒930-0094 富山市安住町 5-21  
富山県総合福祉会館(サンシップとやま)2階  
富山県介護実習・普及センター  
TEL076-432-6305 FAX076-432-6307
6. 申込方法 **[事前の電話予約が必要です。] 受講希望日の1か月前までにお申し込み下さい。**
  - ・20名までの団体でお申し込み下さい。
  - ・受講申込書(様式1)に**団体名、連絡先、担当者等必要事項**を記入のうえ、富山県介護実習・普及センター講座担当者までお申し込み下さい。
  - ・受講者名簿(様式2)は、受講10日前までに送付下さい。
  - ・**マイクロバス等の駐車**を希望される場合はあらかじめ、御予約下さい。
7. 受講料 無料(ただし、保険料等実費を徴収する場合があります。)
8. コース及び時間【ご希望のコースをお選び下さい】

### いろいろ福祉用具コース (2時間)

内 容	講 師
①福祉用具展示場にて ・福祉用具の選び方・扱い方及び体験 ベッド・車いす・杖・入浴用品・食事用品・排泄用品等	保健師
②モデルルームにて ・福祉用具の紹介(段差解消機、スロープ、住宅用設置型リフト等)	看護師

### 高齢者疑似体験コース (1.5～2時間)

内 容	講 師
講 義：「老化とは？」 体験学習：高齢者疑似体験セットを装着し、入浴動作、階段昇降、飲み物の摂取動作等をプログラムにそって、体験	保健師 看護師

### 車いす体験コース (1時間)

内 容	講 師
①車いすについて ・いろいろな車いす(自走用、介助用、電動等)・クッションの紹介	保健師
②車いす体験 ・車いすの操作方法の説明 ・二人一組で車いすに乗る人と介助する人を交互に体験	看護師

### 9. 受講時の留意事項

- ・動きやすい服装(スラックス等)や靴(ズックまたはローヒール)を着用して下さい。
- ・高齢者疑似体験コースの場合は、上記の他に、マジックテープの付いている装具を装着しますので、セーター等のニット製品の着用はお避け下さい。(洋服がいたむ事があります。)